

## 令和7年度 第3回 河南町地域公共交通会議 会議録（議事要旨）

○日時 令和8年1月23日(金) 午前10時～10時30分

○場所 河南町役場 4階 大会議室

○出席者 委員 23名／26名

事務局 2名

傍聴者 7名

○公開・非公開の別 公開

○配布資料 別紙 委員名簿

資料1 令和7年度 補正予算(案)について

資料2 令和7年度補正予算 説明資料

資料3 地域公共交通確保維持改善事業(地域間幹線・地域内フィーダーシステム補助事業)の事業評価について

参考資料1 事業評価様式

○議事次第 案 件

(1) 令和7年度補正予算(案)について

(2) 地域公共交通確保維持改善事業(地域間幹線・地域内フィーダーシステム補助事業)の事業評価について

(3) その他

○議事要旨

(1) 令和7年度補正予算(案)について

事務局から資料1及び2に基づき説明し、その可否について諮ったところ、満場異議なくこれに賛成したため、原案どおり承認可決した。

(2) 地域公共交通確保維持改善事業(地域間幹線・地域内フィーダーシステム補助事業)の事業評価について

事務局から資料3及び参考資料1に基づき説明し、その可否について諮ったところ、満場異議なくこれに賛成したため、原案どおり承認可決した。質疑及び意見等は、議事概要のとおり。

(3) その他

特になし

○議事概要

(2) 地域公共交通確保維持改善事業(地域間幹線・地域内フィーダーシステム補助事業)の事業評価について

猪井会長 参考資料1の3ページ目「⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)」において、6行目に「ライドシェア等も視野に入れる。」との記載がある。ライドシェアという単語を入れてしまうと関係機関等とハレーションを起こす可能性もあるため、1行目にあるような「あるべき運行形態の調査研究を進める。」といった表

現にしてはどうか。

事務局 そのように修正する。修正内容は下記のとおり。

旧：サービス形態について、新たなサービスへの転換等を視野に調査研究を進める。今後利用者推移が極端に少なくなっていく場合、路線見直しやライドシェア等も視野に入れる。

新：サービス形態について、新たなサービスへの転換等を視野に調査研究を進める。今後利用者推移が極端に少なくなっていく場合、あるべき運行形態の調査研究を進める。

安岡委員 やまなみタクシーの利用者が目標値に達していない原因について、原因等の調査把握はされているか。

事務局 コロナ渦を経て年々微減しているような状況である。今後、原因調査を含め、あるべき運行形態について調査研究を進めていきたいと考えている。

古川委員 やまなみタクシーの運行形態について、今後調査研究を進められるとのことであるが、その際は本会議でも協議を重ねていただき、決して報告のみとならないようお願いする。

以上

議事録署名委員 渡辺慶啓

議事録署名委員 安井啓悦